

室外ユニット仕様表 [GHPハイパワープラス]



※臭気増害仕様の数値は下表の標準仕様の値をご参照ください。
 ※掲載の価格は、室外ユニット本体のみのメーカー希望小売価格(税抜)であり、室外ユニットオプション品・配管部材費・工事費などは含まれておりません。

タイプ		GHPハイパワープラス				
容量		560形				
相当馬力		20馬力				
ガス種:都市ガス13A 標準仕様[臭気低減機能付]		ABGP560F2ND				
メーカー希望小売価格		8,870,000円				
ガス種:LPガス(い号プロパン) 標準仕様[臭気低減機能付]		ABGP560F2PD				
メーカー希望小売価格		8,870,000円				
運転状態		通常運転	自立運転(空調+発電)	自立運転(発電のみ)		
冷房能力(注1)(注3)	kW	56.0	(45.0)	—		
暖房能力(注1)(注3)	kW	63.0	(50.0)	—		
低温暖房能力(注2)	kW	63.0	—			
発電機出力	kW	MAX4.5				
発電出力	供給電力	kVA	MAX2.0	MAX3.0		
	電圧	V	単相200			
	周波数	Hz	50/60(注4)			
外形寸法 高さ×幅×奥行 1台分	mm	2,245×1,660×880				
質量	kg	815				
電気特性(注1)(注5)	電源	V	三相200/単相200			
	始動電流	A	20			
	消費電力<発電なし>	冷房	kW	0.148<1.06>		
		暖房	kW	0.161<0.810>		
	運転電流 三相/単相<発電なし>	冷房	A	0.9/1.6<3.6/6.3>		
		暖房	A	0.9/1.6<2.9/5.0>		
力率<発電なし>	冷房	%	47<85>			
	暖房	%	52<81>			
燃料消費量(注1)(注3)(注6)<発電なし>	冷房	kW	48.6<46.4>			
	暖房	kW	(52.8)			
	発電のみ		(53.0)			
ガスエンジン	定格出力	kW	12.4			
	始動方式		AC/DC変換方式DCスターター	DCスターター		
	潤滑油	種類	アイシンガスエンジンオイル FL-10000G			
		封入量	L	32		
冷却水	種類	アイシンクーラントS				
	濃度	%	50			
	凍結温度	℃	-20			
	封入量	L	24			
	冷却水ポンプ電動機出力	kW	0.13			
可変容量圧縮機	指定冷凍機油		NL10			
	冷凍機油封入量	L	4			
	クランクケースヒーター	W	24×2			
冷媒	種類	R410A				
	封入量	kg	11.5			
空気吸込口	正面・後面・側面					
空気吹出口	上面					
定格騒音(注3)(注7) 音響パワーレベル	標準モード	dB	80	(81)	(80)	
	サイレントモード		78	—		
送風機	形式×台数	プロペラファン×2				
	定格風量	m ³ /min	319			
	電動機出力	W	321×1、431×1			
配管関係	冷媒ガス管	mm	φ28.6(注8)			
	冷媒液管	mm	φ15.9			
	冷媒配管位置	後面右下				
	燃料ガス管		R3/4			
	排気口	mm	φ100			
	排気口位置	上面				
排気ドレンホース	mm	φ15(外径)				
許容配管長 相当長/実長	m	190/165				
室内外ユニット間 許容高低差	室外ユニットが下	m	40			
	室外ユニットが上	m	50			
室内ユニット間最大許容高低差(注9)	m	15				
外装塗装色(マンセルNo.)	DIC546 1/2 (9.9Y8.4/1.2)近似					
法定冷凍トン	RT	9.1				

※画像は、自立ユニットと組み合わせた場合のイメージです。

室外ユニット GHPハイパワープラス 仕様表

(注1)冷房・暖房能力、電気特性、燃料消費量はJRA 4058条件にて当社測定基準により運転した値です。
 冷房能力：室内側吸込空気温度27°CDB、19°CWB、室外側吸込空気温度35°CDB 暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度7°CDB、6°CWB
 (注2)低温暖房能力はJIS B 8627条件にて当社基準により運転した値です。
 低温暖房能力：室内側吸込空気温度20°CDB、室外側吸込空気温度2°CDB、1°CWB
 (注3)自立運転モードの冷房・暖房能力、燃料消費量、定格騒音は目安であり、JIS B 8627条件で測定した値ではありません。
 (注4)通常運転時に電源の周波数を検出して、電源の周波数に合わせて切り替わります。
 (注5)電気特性は50Hz・60Hz共通の値です。
 (注6)燃料消費量(kW)は総発熱量(kcal)基準です。燃料消費量のm³N/h単位への換算方法は下記をご参照ください。ガスの発熱量は下記と異なる場合もありますので、ご確認ください。
 (注7)通常運転時の定格騒音(音響パワーレベル)は、JIS B 8627条件に準拠した値です。運転音 音圧レベルの値はP.267をご参照ください。
 (注8)室外ユニット付属のリデューサーにて調整後の配管径です。
 (注9)条件により異なります。詳しくはP.55をご参照ください。
 ※GHPハイパワープラスはJIS B 8627に規定された商品ではないため、グリーン購入法の適合を判断する対象から外れています。

燃料消費量の m³N/h単位への換算方法
$$m^3N/h = \frac{kW \times 860}{\text{ガス発熱量}}$$
 ガス発熱量(kcal/m³):10,750または11,000(都市ガス13A)、24,000(LPガス(い号プロパン))